

活 動 記 録 簿

議員名 福 田 雅 之

年 月 日	令和7年4月24日			
表 題	市政報告書（阪南市こうめいレポート 2025年4月）			
相 手 方	市民			
配布部数等	7,500枚（印刷・配布）			
目的、内容、結果等	<p>市政報告書で、市民の皆さんに市議会での質問・活動について報告し、意見、要望等を聴取する。</p> <p>○令和7年3月阪南市議会第1回定例会での一般質問について ○第二阪和国道の複線化についての要望活動について</p>			
活動に要した経費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷代	17,358円	内訳：7,500枚（A4・両面印刷）	
	配布費	39,490円	内訳：7,180枚（5円/枚）	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
	円	内訳：		
合 計	56,848円	使途項目（広報費）		
備 考	印刷作成：ラクスル株式会社 配布：クラシード南大阪			



令和7年第1回定例会が3月に開催されました。令和7年度の当初予算をはじめ、補正予算、条例制定等の重大な案件を慎重に審議いたしました。

一般質問では、公明党阪南市議団(山本守・福田雅之・二神勝)で内容を検討し、福田が代表質問をさせていただきました。これからも皆さまの声をしっかりと市政に届け、安心・安全で活力あふれるまちづくりに全力で取り組んでまいります。

地域共生社会の実現について

問 高齢者等の住居確保について、市ではどのように取り組んでいるのか？

答 住居の確保に関する相談があった場合は、相談者の心身の状態や実情に応じて情報提供を行っています。また、大阪府などの関係機関と連携し、本市窓口及び各種事業所に居住支援に関する資料を配架するなど、その周知・啓発を図っています。

問 今後、より一層の支援が必要になってくると思うが、住宅セーフティネット制度とは、どのようなものなのか？

答 住宅セーフティネット制度は、低額所得者、被災者、高齢者、障がい者、子育て世帯などの住宅確保要配慮者に対して、入居前や入居後の支援を行うとともに、地域の担い手の協力を得ながら要配慮者が安心して居住できる環境を整備する制度です。

問 要配慮者が安心して暮らせるよう、入居で想定されるデメリットを減らしていくことが大切であると思うが、居住支援協議会についてお伺いします。

答 居住支援協議会とは、住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅などへの円滑な入居の促進を図るため、地方公共団体や宅地建物取引業者などの関係業者、居住支援を行う団体などで構成されています。本協議会は、住宅確保要配慮者及び民間賃貸住宅の賃貸人の双方に対し、住宅情報の提供などの支援を行う組織であります。

要望 居住支援協議会は、これまで以上に相談者の方々の状況に応じた寄り添った支援ができるものと考えます。本市においても、居住支援協議会を設立し住宅確保要配慮者に対するサポートに取り組み、居住支援体制の充実をよろしくお願いいたします。

带状疱疹ワクチン接種について

問 带状疱疹ワクチンが定期接種化され接種費用の一部が公費助成されますが、本市の対応についてお伺いします。

答 带状疱疹ワクチンは、予防接種法に基づく定期接種のB類疾病に位置付けられることが承認されました。接種対象者は65歳の方と、60歳以上65歳未満でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方となります。なお、65歳を超える方については、70歳から100歳まで、5歳年齢ごとに接種対象者とする経過措置を令和11年度までの5年間実施し、100歳以上の方は、令和7年度に限って全員が定期接種の対象となります。

接種費用につきましては、泉佐野市以南3市3町と医師会で協議し、接種費用の半額相当を公費助成、残り半額相当を自己負担とすることとなりました。



下水道の老朽化対策について

問 埼玉県八潮市で発生した道路の陥没事故を受け、2月28日から路面下の空洞を調べる「車載型レーダー」による空洞調査が開始されました。本市においても、道路の陥没防止対策として早期点検、調査、補修の徹底が必要であると思いますが、下水道の老朽化対策についてお伺いします。

答 汚水管の老朽化対策については、令和元年度に、10年間の更新事業を目標とするストックマネジメント基本計画の策定に取り組み、管路施設の布設年度、流量調査等により、被害規模のリスクを数値化し管路更新の計画を策定しています。令和2年度に、5年間の具体的な更新計画を行うためストックマネジメント修繕・改築計画を策定し、約4kmの汚水管路のテレビカメラ調査等を行い、また、令和4年度に異常個所を発見した地区におきまして、約110mの汚水管の更新工事を実施しています。今回は、令和8年度に修繕・改築計画の策定及び調査を予定しています。引き続き、下水道施設全体の今後の老朽化の進捗状況を考慮し、優先順位付けを行ったうえで、下水道施設の点検・調査、修繕・改善を実施してまいります。

ふるさとまちづくり応援寄付について

問 現地決済型のふるさと納税の導入について本市の見解をお伺いします。

答 現地決済型ふるさと納税とは、市外にお住まいの方が本市の宿泊施設や飲食店等を訪れた際に、その場でふるさと納税をすることで、その場で使える電子クーポンを受け取ることができるものです。今後も、ふるさと納税制度を活用し、地元企業との連携をさらに深め、地域の特性を活かした地場産品の商品やサービスの開発はもとより、現地決済型ふるさと納税の導入についても本市の事業者の状況等を勘案しながら、寄付者にとって選択肢が広がるような取組を検討し、寄付額の増加を図るとともに、地元企業の成長を促し地域経済の活性化を目指してまいります。

第二阪和国道の複線化についての要望活動

大阪府庁への陳情では、大阪府都市整備部と近畿地方整備局に東京陳情では、国土交通省と参議院議員会館において、要望活動を行いました。第二阪和国道は、大阪と和歌山を結ぶ広域幹線道路であり、国際交流の拠点である関西国際空港へのアクセス道路として、極めて重要な道路であります。そして、地域住民の安全で安心な暮らしを確保するうえにも、計画どおり4車線全線開通に向けた整備を進めて頂けるよう要望書を提出させていただきました。



— KOMEITO —

公明党

皆さまの声をお気軽
にお聞かせください。

公明党阪南市会議員団



二神 勝



山本 守



福田 雅之

【発行】

阪南市議会議員

福田 雅之

ふくだ まさゆき

阪南市尾崎町 1-4-23-2

電話/FAX (072) 472-5906

活 動 記 録 簿

議員名 福 田 雅 之

年 月 日	令和7年7月29日			
表 題	市政報告書（スマイルレポート 2025年7月）			
相 手 方	市民			
配布部数等	7,500枚（印刷・配布）			
目的、内容、 結 果 等	<p>市政報告書で、市民の皆さんに市政の情報や市議会での質問・活動について報告し、意見、要望等を聴取する。</p> <p>○令和7年6月阪南市議会第2回定例会での、一般質問について ○議員活動の取り組みと政策の実績について</p>			
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷代	16,954円	内訳：7,500枚（A4・両面印刷）	
	配布費	40,590円	内訳：7,380枚（5円/枚）	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
合 計	57,544円	使途項目（広報費）		
備 考	印刷作成：ラクスル株式会社 配布：クラシード南大阪			

スマイル レポート

令和7年第2回定例会が6月に開催されました。
 令和7年度補正予算をはじめ条例改正等の重大な案件を慎重に
 審議し可決されました。
 一般質問では「誰もが、健やかにいきいきと暮らせるまちについて」
 と「教育の充実について」質問をさせていただきました。
 これからも皆さまの声をしっかりと市政に届け、安心・安全で活力
 あふれるまちづくりに全力で取り組んでまいります。



予防接種事務のデジタル化について

問 超高齢化が進む中、国民の健康寿命の延伸を図るとともに、社会保障制度を将来にわたって持続可能なものとし、若い世代が将来も安心して暮らしていけるようにしていくことが、今後の我が国の継続的な発展のために不可欠であると言われていています。予防接種事務のデジタル化の実現は、業務負担軽減に大きく貢献するため市民と市政にとって非常に重要な施策であると思いますが、予防接種事務のデジタル化の導入についてお聞きします。

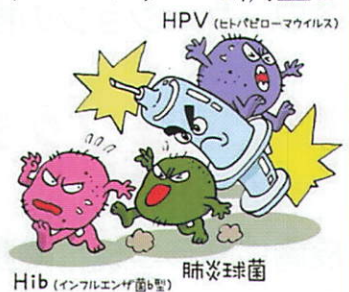
答 導入することにより接種対象者は、予診票の電子化により何度も手書きする手間がなくなり、接種勧奨の通知はスマートフォンで受け取れ、過去の接種記録を確認することもできます。また、医療機関は、電子的に過去の接種記録の確認や接種間隔などをシステムでチェックすることが可能となり、市町村への紙の予診票や請求書の送付が不要となります。予防接種事務のデジタル化に関する機能につきましては、国の標準仕様書に基づき、令和10年4月1日までに、その機能をシステムに実装するスケジュールでシステムベンダーと調整しているところです。

コミュニティ・スクールについて

問 地域の教育力の低下や家庭教育の充実の必要性が指摘され、学校が抱える課題は複雑化・困難化しており、教職員のみならず社会総掛かりで対応することが求められています。

公明党は、国主導の画一的な教育からの変革に向け、地域の創意工夫のある学校運営制度の導入を提案し2004年にコミュニティ・スクールの制度化を実現、その後も、国会・地方議員が連携し普及を強力に推進してきました。コミュニティ・スクールの導入についてお聞きします。

答 コミュニティ・スクールとは、これまでの「開かれた学校」から一步踏み出し、地域でどのような子どもたちを育てるのか、どのような学校になってほしいのか、みんなでどのようなことができるのかという目標やビジョンを学校が保護者や地域住民等と共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」をめざす仕組みであると理解しています。地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改定され、各学校にコミュニティ・スクールの導入のために必要となる学校運営協議会を設置することが努力義務となりました。今後は、教育委員会主導のもとコミュニティ・スクールの導入に向けた計画を進めてまいりたいと考えております。



皆さまと共に推進！

おくやみコーナーの設置

市民サービスの向上と事務負担の軽減を図る取り組みとして、お悔やみに関する総合窓口として「おくやみコーナー」の設置。

投票支援カードの導入

選挙の投票時に、支援を必要とする方が係員に提示していただくことで必要なサポートを受けられることができる「投票支援カード」の導入。

**テレワークステーション
サラダステーションの開設**

市役所の地下にテレワークをするための空間「サラステ」の開設。

近くに山や海が広がる自然豊かな立地。地域活性化や移住・定住のきっかけにつなげるワーケーションの推進。

带状疱疹ワクチン接種費用の一部助成

皮膚に発疹が現れて激しく痛む、带状疱疹の予防ワクチン接種費用を助成する事業の推進。

要介護認定調査のデジタル化

迅速な要介護認定の実施に向け、デジタル化の推進。



新生児聴覚検査費用の一部助成

新生児における聴覚障害の早期発見、早期治療を図るための、新生児聴覚検査費用の助成の推進。

**はんなん子育てアプリの導入
(母子健康手帳アプリ)**

スマートフォンなどで妊娠や子育てに関する情報を配信し、子育てをしている方をサポートする便利な機能が搭載されたアプリの推進。

アルムナイ(おかえりなさい)採用制度の導入

転職や育児、介護などを理由に市役所を退職した人材を再度職員として採用する制度。人材の確保を進めるとともに市民サービスの向上を図る取り組みとして推進。

活 動 記 録 簿

議員名 福 田 雅 之

年 月 日	令和7年8月7日			
表 題	市政報告書（スマイルレポート 2025年夏号）			
相 手 方	市民			
配布部数等	2,200枚（印刷）			
目的、内容、 結 果 等	<p>市政報告書で、市民の皆さんに市政の情報や市議会での活動について報告し、意見、要望等を聴取する。</p> <p>○政策の実績について ○議員活動の取り組み実績について</p>			
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷代	5,951円	内訳：2,200枚（A4・両面印刷）	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
合 計	5,951円	使途項目（広報費	）	
備 考	印刷作成：ラクスル株式会社			

皆さまと共に推進！

おくやみコーナーを設置

市民サービスの向上と事務負担の軽減を図る取組みとして、お悔やみに関する総合窓口として「おくやみコーナー」を設置。

投票支援カードの導入

選挙の投票時に、支援を必要とする方が係員に提示していただくことで必要なサポートを受けることができる「投票支援カード」の導入。

テレワークステーション サラダステーションの開設

市役所の地下にテレワークをするための空間「サラステ」を開設。

近くに山や海が広がる自然豊かな立地。地域活性化や移住・定住のきっかけにつなげるワーケーションを推進。

带状疱疹ワクチン接種費用の 一部助成

皮膚に発疹が現れて激しく痛む、带状疱疹の「予防ワクチン接種費用」を助成する事業の推進。

要介護認定調査のデジタル化

迅速な要介護認定の実施に向け、デジタル化を推進。



新生児聴覚検査費用の 一部助成

新生児における聴覚障害の早期発見、早期治療を図るための、新生児聴覚検査費用の助成を推進。

はんなん子育てアプリの導入 (母子健康手帳アプリ)

スマートフォンなどで妊娠や子育てに関する情報を配信し、子育てをしている方をサポートする便利な機能が搭載されたアプリを推進。

アルムナイ(おかえりなさい) 採用制度の導入

転職や育児、介護などを理由に市役所を退職した人材を再度職員として採用する制度。人材の確保を進めるとともに市民サービスの向上を図る取組みとして推進。



皆さまの声をお気軽にお聞かせ下さい。今後とも、よろしくお願い申し上げます。

発行

福田 雅之
ふくだ まさゆき

阪南市議会議員

阪南市尾崎町 1-4-23-2
電話/FAX(072)472-5906

皆さまの声を届けてまいりました！



グレーチングの新設【鳥取】



公園遊具の塗装【尾崎】



カーブミラーの新設【尾崎】



道路横断禁止の看板設置【箱作駅】



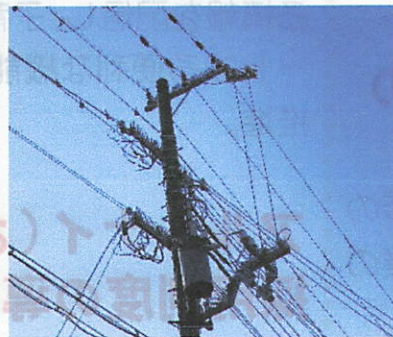
注意喚起の看板設置【箱作】



道路の修繕【箱作】



防草シートの設置【黒田】



鳥害(ムクドリ)対策【新町】



通学路の安全へ 危険な雑木伐採

市立下荘小学校の通学路で、敷地からはみ出した雑木が大雨の際に倒れる危険などがあったため、住民から改善を求める声が上がっていた。



雑草刈り【泉ヶ丘】

活 動 記 録 簿

議員名 福 田 雅 之

年 月 日	令和8年1月14日			
表 題	市政報告書（スマイルレポート 2026年1月）			
相 手 方	市民			
配布部数等	7,500枚（印刷・配布）			
目的、内容、 結 果 等	<p>市政報告書で、市民の皆さんに市政の情報や市議会での質問・活動について報告し、意見、要望等を聴取する。</p> <p>○令和7年12月阪南市議会第4回定例会での一般質問について ○阪南市政への要望活動について ○市民相談について</p>			
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷代	16,954円	内訳：7,500枚（A4・両面印刷）	
	配布費	40,700円	内訳：7,400枚（5円/枚）	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
合 計	57,654円	使途項目（広報費）)	
備 考	印刷作成：ラクスル株式会社 配布：クラシード南大阪			

スマイル レポート

令和7年第4回定例会が、12月に開催されました。令和7年度補正予算をはじめ条例改正等の重大な案件を慎重に審議し可決されました。一般質問では、「防災・災害対策」と「地域交通・移動支援」について質問をさせていただきました。これからも皆さまの声をしっかりと市政に届け安心安全で活力あふれるまちづくりに全力で取り組んでまいります。



防災・災害対策について

問 内閣府の防災対応ガイドラインには、南海トラフ沿いの地域においてマグニチュード8から9クラスの地震が、今後30年以内に発生する確率は80%程度とされており、大規模地震発生の切迫性が指摘されています。本市における防災・災害対策についてお聞きします。

答 本市では、南海トラフ巨大地震をはじめとする大規模災害への備えを最重要施策として位置づけ、国や大阪府の新たな被害想定や最新の教訓を踏まえつつ、計画・装備・訓練・情報発信の一体的強化に努めているところです。

その取り組みの一つとして、本市の地域防災計画で定める重要物資の備蓄目標量につきましても、今年度の予算により備蓄物資保有率100%を達成する見込みであり、災害時に必要な物資を確実に届けられる体制を整えております。

今後も、「自助・共助・公助」の役割分担のもと、関係機関や地域と連携し、災害に強いまち阪南の実現に向け、全力で取り組んでまいります。



スフィア基準について

問 スフィア基準とは通称で正式名称は、「人道憲章と人道支援における最低基準」といわれ、被災者の権利と支援の活動の最低基準を定めた国際基準であり、約400ページに及ぶハンドブックという形でまとめられ世界に広がっています。このスフィアハンドブックでは、被災状況を迅速にアセスメントして援助機関同士の調整と協働のもとで、人間中心の人的対応を実施すべきであるといわれています。そして、危機状況下で人びとが尊厳ある生存と回復をするために最低限何が必要かを示しています。避難所運営におけるスフィア基準について、本市の見解をお聞きします。

答 近年の災害対応では、避難所の衛生・プライバシー・安全性を含む生活環境の整備と地域の自助・共助による運営力向上が一層重要となっております。

国内でも、国の避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン等において、スフィア基準を補完的基準として参照し得る位置づけが示されているところであり、本市におきましても、スフィア基準の理念に沿って、避難所の生活環境の改善を段階的に進めているところです。

今後も、国・大阪府の最新ガイドラインや先行事例の知見を取り入れ、トイレ、キッチン、ベッド等の生活機能とゾーニング・プライバシーの確保を含む避難所運営の質を継続的に高め、スフィア基準の理念を反映した環境改善に努めてまいります。

移動支援・公共ライドシェア事業について

問 加齢によって身体機能や認知機能が低下し、マイカー運転を続けることが難しくなる一方で、高齢者の独り暮らしは増加し、気軽に送迎を頼める人が身近にいない。近所のバス路線が減少し、バス停までの道のりが歩きにくくなった人や乗り降りに手助けが必要であるなど、公共交通を使うことが難しい人もたくさんおられます。

新たな移動支援サービスの展開を急がなければならないと考えますが、公共ライドシェアの導入について本市の見解をお聞かせください。

答 移動支援タスクフォースにおいて、行政や交通事業者に加え、地域のNPO団体や地域住民等との連携・協働も視野に入れながら、研究・検討を進めてまいりました。現在は、先進自治体の取組事例の整理や本市における高齢者をはじめとした移動ニーズの把握、制度面・財政面の課題整理を行っております。令和8年度以降の事業展開を見据え、タスクフォースとして公共ライドシェアの基本的な方向性や実施スキームを取りまとめたうえで、所管部門や具体的な実施体制を整理してまいります。



要望 多様化する市民の移動ニーズに応えていくためには、現在の地域交通では限界があると言われております。そのような中、課題を解決する手段として注目されているのが、公共交通を補完し、地域ごとの課題に応じた交通システムとして、地域住民の移動を支える、新たな可能性があるライドシェアであります。それぞれの地域に合った移動の支援を進めることで、そこで暮らす人々の生活の豊かさを守る第一歩になるのではないのでしょうか。本市に合った移動支援の取組みを進めていただきますよう要望いたします。

阪南市政への要望



令和7年12月9日 公明党阪南市議会議員団(福田・二神・山本)は、上甲市長に対し「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(重点支援地方交付金)の拡充に伴う緊急要望書」を提出しました。

阪南市においても拡充された、地方自治体が行う、地域のニーズに応じた独自の物価高対策が柔軟に取組める、重点支援地方交付金を最大限に活用し、物価高で日々の暮らしに苦しんでいる人たちに対し、速やかに対策をすすめていただくことを緊急要望しました。

市民相談



これまで、皆さまから寄せられました市民相談は2,650件を超え、そのお声にしっかりと耳を傾け地域の課題に一つ一つ丁寧に取り組んでまいりました。カーブミラー新設・草刈り・道路整備・健康保険関連 市民税関係・介護サービス・障がい者支援・就労関連 生活困窮・地域内交通・子育て支援・認知症施策など地域の皆さまの様々なお声をカタチへといたしました。



皆さまの声をお気軽にお聞かせ下さい。今後とも、よろしく
お願い申し上げます。

発行

阪南市議会議員
福田 雅之
ふくだ まさゆき

阪南市黒田224-9
電話/FAX(072)472-5906